

寿会湘南支部ニュース 第8号

湘南支部のスローガン
～長寿社会に若さを求めて～



～ ご 挨拶 ～ 支部長 古林 茂

4月中旬に震度7が2回も発生した熊本地震、天変地異の怖さを身近に感ずる大きな出来事が起きました。幸いビクター関係者の被害連絡は無いと九州園田支部長から連絡が入り胸を撫で下した所です。

5月20日横浜国際ホテルに於いて第6回湘南支部総会を開催させて頂きました。当日は39名の方にお集まり頂き出席率にしますと41%と過去最高を記録する事が出来ました。改めて皆様方のご協力に感謝申し上げます。

今年は喜寿、金婚式をお迎えの方が15名と多く、内ダブル受賞者が2名おり、式場は一挙にお祝いムード化し、歓談と笑いの渦でご挨拶の声も途切れ途切れでした。用意したワイン20本が空になる等大盛況で楽しい会になりました。高齢化社会に若さを取り戻すと言う支部方針が実践された様にも思え、平均年齢76.2才の湘南支部が更なる長寿社会実現に向けて想いを一つにする意義ある総会にする事が出来たと喜んでおります。

今年も魅力いっぱいのレクリエーション活動を企画しておりますので奮ってご参加頂きます様お願い申し上げます。



日本ビクター 寿会 湘南支部 第6回総会

2016 (H28) 年5月20日 (金) 於 横浜駅西口 横浜国際ホテル10階



(白石 勇磨 様)

総会風景紹介

乾 杯！



(司会 景山)

金婚式のお祝い



(川崎、山本、中村征英、杉野、渡辺の各氏)

喜寿のお祝い



(青山、今泉信昭、岩崎、渡辺、斉藤豊二の各氏)



健康談義

初年度は健康ボール、2年目はジュールチューブ、3年目はツボ棒、そして今年は、エレキバン(磁気)と適切なツボを知り、より効果を得る体験学習を行いました。



ツボの場所探しに皆さん
真剣・神妙でした



氏 名	旧所属	総会案内返信に皆様の近況・お便りが届きました!
青山 勉	(生産本)	薬のお世話になりながら元気に過ごしております
飯田 進	(VAC)	返信用葉書が同封されていることを見落とし e-mail での案内があるものと勘違いしていました。遅くなりましたが確認の為本状を投函いたします
石井 國喜	(VBS)	翌日イベント主催者側準備の為同時時間帯重なり出席出来ません。毎年この時期重ねることが多くここ数年欠席しています。元気で色々活動しています。皆様によろしくお伝えください。
石黒 和男	(人総)	いつも寿会ニュースありがとうございます。今後ともよろしくお願いします
和泉 圭亮	米州-C	相変わらずボランティア活動に専念しています。
今泉 正義	(監査室)	幹事の皆様ご苦勞様です。健康上の理由で欠席しますが御盛會を心からお祈り申し上げます。
内山 雅夫	(SA技)	母の体調が悪く現在老人ホームに入っています。年齢も 99 歳過ぎ私は週 3 回見舞いに行っております。
大河原 寛	宮本南関東	相変わらずドライブ・ゴルフ・小旅行楽しんでます。
大曾根 収	(興産)	総会当日よろしくお願い致します。
大田 善彦	(V標セ)	皆様ご苦勞様です。私は医者がいよいよですがまずまずの元気で過ごしております。
大坪 國生	不動産建管	役員の皆様に感謝します。
大野 文明	(技開本)	総会・懇親会に長らくご無沙汰いたしております。4 年前胃を切ってから消化器系が不調で飲食に不自由しています。御盛會を祈ります。
小川 豊	HD経戦	常勤嘱託で新横浜まで毎日通勤しています。
織田 孝彦	AVM 経企戦	皆さんにお会いできること楽しみにしております。
海津 保雄	(AVMVDR)	幹事の皆様お世話様です。所用にて欠席いたします。小生相変わらず元気に過ごしています。御盛會を祈念いたします。
加藤 隆二	(不動産)	年齢とともに老化していますが元気です。アルコールのみ現役です。
茅沼 隆文	(人)	町議会議員 3 期目で 2 度目の議長職を務めています。自分の時間を確保することが難しい悩ましい日々です。
川崎 勝弘	OC事	金婚式のお祝いの申請をいたします(s41.11.20) これからも”やってみたい事はやってみよう”の気持ちを持っていきたいものです。まわりを気にしない支部運営を期待します。
菊地 英雄	(人)	返信が遅くなり申し訳ございません。薬と病院につきあいながらそこそこ元気に過ごしております。所用のため総会欠席、申訳ありません。
小池 潔	中央PC部	今年 1 月結婚 50 年になりました。
斉藤 豊二	(不動産)	今年は金婚式になります。(s41.11.28)
佐藤 寛治	VBS	営業出身者の出席が少ないので今年も出席は見合わせます。
佐谷 幹蔵	役員	活発な活動敬服してます、幹事の方々ご苦勞様です、ご自愛ください。私最近足許も怪しくなり遠出は困難になりました。御盛會祈ります。
信太 孝夫	商戦本	お役目ご苦勞様です。出席しますのでよろしくお願いします。

末綱 丈義	(技光開)	喜寿のお祝いを有難うございます。3月に胸腺腫(良性)の手術を行い5月に前立腺の手術を行う予定です。今後ともよろしくお願い致します。
菅沼 喜久次	(労組)	5月10日に”頸動脈ドップラー”検査がありその結果により出欠を決めますので5月16日までにメールにてお知らせします。
杉野 州右	VE経	金婚式を迎える事ができました。(s41.4.29)身内に病人が居り出欠は多少の不安要因あり。
鈴木 純一	ビ伊電子	お世話になります。新年度もよろしくお願い致します。
曾我 英夫	VBS大和	体調不良のため外出ができない
高橋 輝雄	(技企)	2年前に大型犬を飼い始めました。長年の夢を実現したもののどちらが先に逝くかわかりません。
中村 誠	(渉)	精力的な支部活動ご苦労様です。
中村 征英	AVC海宮	金婚式(S41.11.11)
根来 洋	興産旅行	世話人ご苦労様。
橋本 呈次	VE二事	体調不良のため欠席させていただきます。
浜田 正義	(民生推)	3月下旬から十日余りインド・スリランカへ旅行しました。途中ガンジス河に向かって30分程大混雑の中を歩く道中、牛牛・車車・人人人、すごい活力でした。
廣田 昭	役員	ほぼ昨年同様の生活です。
福山 宰治	HAVHS	楽しい懇親会が出きることを期待します。
本田 悦久	(VE)	手帳には記入し楽しみにしておりましたが送金などすっかり忘れてしまい申し訳ありません。5/9に郵便局から送金致します。よろしくお願い致します
三澤 禎雄	人総安健	両親(98、96歳)の介護のため寿会の行事に参加できず申し訳ありません
務台 昭男	(役員)	相変わらずささやかな趣味の世界と楽しみながら息災に過ごしております。皆様によろしくお伝えください。
八木 閔三	(人総)	いつも素敵な企画をありがとうございます。
安河内 正俊	(ソ本)	当年87歳になりますがいたって元気に過ごしております。唯左足が動脈硬化症であり長く歩けなく不便を感じております。近くのスポーツクラブで毎日のように通い筋トレ・水泳を続けています。御盛会をお祈りいたしております。
山口 勝也	(秘書室)	変わりなく元気にみかん農家を続けています。
山崎 健三	(VE)	1月末から急に前葉神経炎(めまい症状)が発病、出欠を考えてきましたが大部治ってきましたので出席を決めました。昨年榛名湖でお世話になりました。新年度は泊り旅行がなくて残念です。よろしくお願い致します。
山本 三樹夫	(興産)	本年4月2日に金婚式を迎えました。30歳でやっと結婚でき、80歳になりました。
山本 嘉明	(VBS施)	元気です。
湯川 義昌	(人)	2016.5.5で金婚式となります。
脇坂 宜志	(営本人)	誠に申し訳ありません。他の会の総会と重なり欠席とさせていただきます。

来年も、皆様の感想やお便りなど何でも書いて送って下さい。楽しみにしています！

3月31日地元、衣笠山公園で総勢20人参加して花見を行いました。
11時半、天候は晴れ、暖かく桜は概ね六分から八分咲き、まだ花びらは散らない程度で、東京湾も見張らせる絶景スポットで敷物を広げ、円陣になって古林支部長の挨拶、菅沼さんの乾杯の音頭で始まりました。お酒は多くの方から差し入れもあり、皆さんビクター時代の思い出話や現在の話、仲間の情報等々話も尽きなく、飲み、語り、大盛況のうちに大曾根さんの一本締めで、暖かい春の一日をまとめて頂きました



～鰯(タタキと和ガラシ)～

「目には青葉 山ほととぎす 初鰯」と字余り・季語重ねと何でもありで春を謳歌。

この鰯、黒潮に乗って土佐沖に集まる、貴重なタンパク源を逃してなるかと一本釣りに腰も砕けるばかりに釣りまくる。やがて船上での漁師飯、釣りたての奴を刺身に捌いて口へ放りこむ・・・

ウムー？？不味い！そうです、この頃の鰯は未だ若くて水っぽく美味しくないのです。そこで水分を落とせという事で藁に火を付けて鰯をタタいて水分を取る事を考え付き、タタキという食べ方が生まれました。この難を逃れた鰯は南国土佐を後にして北上を続け我々の海域へ、この頃の鰯は脂も乗って美味しいですからタタキなんて必要なし。待ち構えるのは初物狂いの江戸っ子、時は「目には青葉」の頃。二代目菊五郎の元に八丈島へ流された生島新五郎から便りが来る

「初鰯 カラシが無くて 涙かな」と。

カラシの無い生活を嘆く。菊五郎は友人と離れた悲しみとカラシのつけ過ぎにかけて返歌する

「そのカラシ きいて涙の 初鰯」

(このやり取りは英一蝶とも団十郎とも諸説あります)

そうです、この頃は今と違ってカラシで食べられていたといひます。値段は初荷だと1本3両も

「初鰯 お錢とカラシで 二度涙」 今はお手軽です、カラシで一度お試しを。

— 飛田 —

還暦を過ぎたら自転車に乗ろう

第4回 ～「あそ 1962 乗車」・・・中編

旅人:井澤 勇



(阿蘇山と井澤氏)

噂で聞いてはいたが、この立野からの山越えは余程の急坂らしくディーゼルカーも息絶え絶えである、山登りが終わった「宮地」と言う駅で我々は合流した。すぐさまレンタカーで懐かしい「米塚」に向かった、50年前に見た景色がそのまま残っていて私の気分は上々だった。更に今日は天気もよく風もないサイクリング日和である、あちこちで「野焼き」が行われていて、空高く立ち上る煙も気分を盛り上げた、そして組み立てた自転車にまたがり「米塚」を後にした。

しかし二、三度ペダルを踏んで直ぐ、慌ててブレーキを両手でかけた、すぐくスピードが上たからだ、先ほどの気分はどこかへ吹っ飛んでしまった、もう一度気を引き締めて山を下った、しかし路は思いの外急坂で右に左に蛇行が続く、ブレーキをかけ続けても直ぐに時速は 50Km を超えてしまう、これはまずいスピード違反だ、私はアッサリと阿蘇の山下りを諦める事にし、サポート車を呼んだ、フランスやイタリアの有名選手なら 60Km以上の猛スピードでアルプスを下るそうだが、私はただのオジサンでどんなに早く山下りをしようと誰も褒めてはくれないし、まして転んで骨でも折ったら皆から笑われるだけである、二ヶ月も掛けて計画した阿蘇の山下りは余りにもあっけなく、時間にして10分、距離は僅か 7kmで幕を閉じたのである。

山下りを諦めた私はその夜山鹿温泉に隣接するサイクルターミナルに宿を取った。この宿も泊り客は少なく受け付けをした時、従業員が山で採った竹の子の皮を剥いていた位だ、しかし夕飯にも翌日の朝食にもその竹の子は出て来なかったと助手が言った、我が助手はつまらない事が気になるらしい、しかし観察力はアップレである。

この観察力が功を奏し、夕食を終えて助手の思わぬ発見から、翌日予期しないサイクリングをする事になった。

助手が何処から手に入れたパンフレットに「ゆucaファミリーロード」と書かれていて、山鹿から熊本までサイクリングコースが有ると言うのだ、早速明日の計画を練った、距離は 42 マズマズで有る、昔走っていた「山鹿温泉鉄道」の廃線跡をサイクリングコースにした様な事が書かれていた軌道跡と言うのは山坂が少なく、平坦な道を意味しており、自転車で走るには願っても無いコースなのだ、昨日山下りを 7Kmで諦めた私に汚名返上のチャンスが訪れた、すっかり機嫌が良くなって、ビールを追加で注文したが、飲んだのは助手である、私は酒が余り得意ではないし、たった今貴重な発見をして得意気な助手への心ばかりのお礼の意味も含んでいた。





東北平原の農地

今回はビクター定年退職後、合計三年間勤めた大連で仕事上の出張、個人旅行も含めて見聞した旧満州について記述します。旧満州(中国では東北三省と呼びます)は北から黒龍江省、吉林省、遼寧省です。人口は日本に近い約1億1千万人で、面積は日本の二倍強です。真冬の気温は氷点下数十度ですが湿度が極端に低く雪は日本に比べ非常に少なく積もることは稀です。

私の勤務地大連から、飛行機で往復する上海、蘇州、無錫、杭州等や北京、天津、青島等の取引先出張の他、東北地方(ハルビン、瀋陽、長春、吉林等)にも良く出張しました。東北地方は大連から車で、片道1300キロ(東京～熊本間くらい)の範囲の旅です。ご存知かも知れませんが、中国は世界5位の石油産出国で東北地方では大慶、渤海湾沿岸などで石油井戸も目に付きます。

取引先に行くとは毎回会食しますから、数度になると親しく自由な会話も出来ます。多くの企業家達も日中戦争の時はお互い殺し合いだから悲惨なことばかりで彼らも話したがります。日本の敗戦で多数発生した日本人引揚者の塗炭の苦しみは、彼らも良く知っています。

彼らが話すのはその前の日本占領時代の事と現代の事です。先に満州を占領したロシアは鉄道をひいて、中国の資源を収奪するだけでした。日本は植民地政策で、鉄道を整備すると、拠点町には、役所、税務署、病院、郵便局、銀行、学校、公会堂等いわゆる都市公共インフラを作り、勿論入植した日本人の為ですが、地元に住む中国人も使う事が出来、中国人と日本人の関係は良かったと言います。今でも80歳後半以上の人やそういう年齢の両親を持つ企業家達は親から聞いています。細い遼東半島の先で河川が無く慢性的な水不足の大連で今も使用するダムも日本人が作りました。当時の公共インフラが今でも中国の地元の人に役立っているわけです。また日々生活の中で例えば学校で日本人と一緒に学んだ人とかいるわけで、そういう人たちを通じて日本人の真面目さ、質素儉約、嘘を言わない、礼儀正しさ、約束を守る等々今でも日本人の精神性と堅実な性格を高く評価する方々に何人も会いました。今はホノルルで暮らす92歳の叔父も若い頃、満州で勤めており毎度ハワイに着き挨拶に行くと、当時の中国人達との思い出話になります。

バルブ販売会社で営業マンと初めて地元の大連石油有限公司に行った時、商談後、総経理が「この会社は元々日本の関東軍が作った関東石油です。今、当時の数十倍の規模になっているが、工場のレイアウトや設備の基本的な設計思想は日本人が設計した考えを踏襲しています。当時よくそれだけの先進的な大きな構想で設計したものと思います。自分は技術屋なので、それに関係した日本人を今でも尊敬して居ます」と言って居ました。

またハルビンでは、近郊の五常市は、冷夏が常態で当時米作は北限で出来なかったのが入植した日本人達の努力で、現地に適する米作が出来るようになり、今では五常一帯は中国全土でも高級ブランドの米作地帯になっています。私も貰った五常米を頂いていました。冷静に聞くと、当時日本人が困難な中で努力して改善、改革、新たに生み出したものが、旧満州には多く生きていることが見聞できます。この事は自慢しないまでも戦争の負の面だけでなく、日本国内でもっと認識されても良いと思います。

中国共産党は決して言いませんが、中国人でも知る人は日本人の現地に對する今に続く貢献を良く知っています。次回は私の生活・仕事の拠点だった大連の事をもう少し詳しく説明します。

記:中谷



ハルビンの公園で

5・会員情報

各支部よりの訃報 期間 (2015年11月～2016年4月)

	支 部	ご命日	享 年
福井 總一	横浜中央/連絡遅れ	平成 27 年 11 月 21 日	77
阿部 秀夫	横浜中央	平成 28 年 2 月 28 日	86
熊谷 清	東京	平成 28 年 3 月 3 日	78
佐藤 ウメ子	上信越会員の御令室	平成 28 年 3 月 20 日	75
川嶋 敦子	静岡会員の御令室	平成 28 年 4 月 24 日	77
松山 由美子	横浜中央会員の御令室	平成 28 年 4 月 26 日	67

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

6・V9.13のご案内

今年もV913のイベントが下記の通り予定されております

- ・日時: 9月13日(火)AM11:00～14:00
- ・場所: ホテルプラム
- ・申込は7月1日～景山迄メールまたは電話にてお願いします。

景山康二 :Tel 090-1054-3100

Email : koji_k194812@jcom.home.ne.jp

7・編集後記

先日、高原を歩いて来ましたが芽吹いたばかりの葉と濃くなってきた葉のコントラストがとてもきれいでした。そう考えると、改めて湘南の海と丹沢の山々に囲まれたこの地に住んでいる私たちは幸せだと感じた次第です。

湘南支部でも海辺や山(丘?)を歩く計画をしています。個々に歩かれるのも良いですが、仲間達と語らいながら歩くのも良いですね。しかし、井澤氏のように自転車で行ったら最高でしょうね！

湘南支部では、支部ニュースを通してもっと皆様と情報交換できますことを願っています。

サークル活動は、個々のペースに合わせて歩きますので安心してご参加下さい！

発行日 :平成28年6月1日
 発行人 :古林 茂
 編集人 :伊藤 恵美子
 発行 :日本ビクター寿会
 湘南支部